

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 3月 29日

アンケート期間：令和 3年 12月 6日～令和 4年 1月 21日

事業所名 幼児グループにじのこ

保護者等数（児童数）16名

回収数14

割合 87.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13				裏に広場が整備され、外遊びをするのに楽しそう。裏庭ができ、ぐんと広くなり魅力的。	空き地になっていた広場を借り入れ、活動のスペースを広げました。今後、遊具やベンチを設置する予定です。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14				手厚く見てくれている。	手厚い療育を心がけるためや、急な職員の欠勤に備えて、基準以上の職員を配置しています。保育士資格の取得を支援し、専門性を高めています。勤務形態一覧表を玄関に掲示しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1		1	一軒家がベースとなっているので、リラックスして過ごすことができている。	受け入れ時は、職員を配置し安全面に配慮するなど、バリアフリー化されていない環境面を、基準以上の職員を設置することで補っています。屋内は準備スペース、ままごとスペース、運動スペースをエリア分けし、分かりやすく構造化しています。視覚的に活動内容が分かるよう、絵カード等を掲示しています。今後も分かりやすい情報伝達を心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13			1	毎日終了後に掃除をしているところを見ているので、安心して活動しているところを見ているので分からない。	毎日職員全員で消毒清掃を行い、活動中も必要時に消毒を行っています。冬についても床暖房とエアコン、加湿器、空気清浄機を併用しながら、常に換気と湿度調整を行い感染防止を徹底しています。裏庭遊びと室内遊びで空間を分け、安全で心地よい環境づくりを心がけています。室内はおままごとや絵本、テラスはかけっこスペース、裏庭はコンピカーなど構造化し安心して遊べる空間作りを行っています。毎月の活動の様子を写真にて掲示していますが、写真では分かりにくいと思いますので、見学は随時受け付けておりますのでお申し出ください。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14				十分な聞き取りの上で、緻密に作成されている。	利用者と保護者のニーズを十分に踏まえた上で、職員間で話し合いを行い、作成しています。また、相談支援計画や他事業所の内容も参考にしています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14				必要時には、面談の機会を作ってくれて、双方向のやり取りで支援の優先順位を考えてもらっている。	今後もガイドラインを踏まえた分かりやすい説明を心がけていきます。支援内容についてご相談がありましたら、いつでもお気軽にお声かけください。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14					今後もそれぞれのお子さんに合わせた支援計画を作成し、職員間で共有しながら適切な支援を心がけて行きます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1			一週間ごとにプログラムが組まれている。同じプログラムでも、違うタイプのもので用意されている。	活動内容は前月のミーティングで話し合い、子どもたちの発達段階に応じた内容になるよう心がけています。年間のスケジュールは固定していますが、活動内容については発達に応じたアプローチを変えています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	2	4	3	以前あったが、コロナ禍でなくなった。交流を特に希望していない。	コロナ禍のため近隣の保育園との交流は控えています。安全を優先しながら随時検討していきます。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			とても丁寧な説明で、疑問はなかった。	契約時に細かく説明を行っていますが、ご不明な点はお声かけください。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14			とても丁寧な説明で、疑問はなかった。	面談時に了承を得ながら分かりやすい説明を心がけていますが、ご質問等がありましたらいつでもお声かけください。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	1	2	個別に適切なアドバイスを受けている。	研修の開催などは、コロナ禍で本年も難しい状況でしたが、ご家族の悩み事も丁寧に聞き取り、共有しながら支援していきたいと思っております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	14			連絡帳のやり取りで、様々な気づきを得ている。	来園降園時の口頭でのやり取りや、日々の個別日誌、または連絡帳等、様々な方法で課題を共有させて頂いております。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			定期以外でも対応してくれるので、心強く思っている。	面談以外でも、何かありましたら遠慮なくお声かけください。こちらからもお声かけさせて頂きます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	3		コロナ禍で直接会う機会は減ったが、ちょっとした情報共有の場があり、繋がりには満足している。	本年度もコロナ禍で場所の提供等のご要望に応じられず、また会の開催も限られていましたが、保護者間で連携して頂きありがとうございます。感染拡大状況により少人数での多目的室の利用については緩和していきますのでお申し出ください。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14			いつでも話を聞いてもらえて、ドアが開かれている、と感じる。	お困りごとや心配なことなどありましたら、いつでもお声かけください。相談は常に受け付けています。こちらからお声かけさせていただく事もあります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			連絡帳や登園降園時の口頭でのやり取りで、十分なされている。音楽療法の先生のコメントをじっくり聞きたい。	お声かけや連絡表、連絡ノート等様々な方法で情報をお伝えしています。音楽療法については、昨年と同様に年度途中までは親子参加を見送らせて頂きましたが、次年度は状況を見ながら親子参加、また勉強会を実施していきたいと思っております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14				月一回のにじのこだよりやホームページ、季刊誌のにじのこめーで情報を発信しています。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14				契約時に取り交わした個人情報提供同意書に基づきながら取り扱いについては、十分に気を付けています。また、全職員を対象に、法人内で個人情報の取り扱いについて、オンライン研修を実施しています。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14			定期的に訓練が行われていて、安心できる。	コロナ委員会では、状況に応じて対策のガイドラインを見直し、周知することができました。次年度も必要に応じ見直していきます。保護者の皆さまには、配布や提示でお知らせしています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			防災対策をまとめたお知らせの配布があり、心強く感じた。	避難訓練を定期的に行っています。訓練内容については避難訓練だよりをお配りしています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14			とても楽しみにしている。にじのこが大好き。	子どもたちの気持ちに寄り添い、楽しく過ごしながら、活動内容や支援方法について、工夫をしていきたいと思っております。
	23	事業所の支援に満足しているか	14			活動記録や写真の提示、日々の報告から子どもが大事にされていると感じる。親に対する支援も暖かく、満足している。子どものできることが増えて助かっている。	子どもたちと保護者の皆さまが、地域の中で自分らしく暮らせるよう、一緒に考えながら支援していきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。